



新成人として誓いを新たに

# 成人式

1月14日、常陸大宮市の成人式が市文化センター大ホールで開催され、振袖やスーツで着飾った新成人たちが集まり、二十歳の門出を祝いました。

今年、成人を迎えるのは618人(男318人・女300人)。会場には、新成人の約80・4%にあたる497人が集まり、同級生との久しぶりの再会を喜び合いました。

式典では、矢数市長が、「様々な権利を与えられ、また社会に対して、義務と責任を負うこととなった。そのことをしっかりと胸に刻み、それぞれ将来への夢を抱き、希望に燃え、これからの人生を歩んでいただきたい。また、今日の感激を忘れることなく、若さあふれる情熱を十分に発揮され、常陸大宮市発展のために貢献してほしい」と新成人に激励の言葉を贈りました。

新成人を代表して、吉澤由香さんが挨拶を、菊池平さんと鈴木里美さんが「はたちの主張」を述べ、それぞれが今日のこの日を迎えられた感謝と未来への抱負を力強く語りました。

また、アトラクションとして成人式実行委員会主催による抽選会が行われ、自分の当選番号が発表されるたびに歓声があがり、とても和やかな雰囲気になりました。

当日は、天候にも恵まれ、青空が広がり、仲間と共にこの日を迎えられた喜び、大人としての新たな誓いに満ちた晴れやかな顔で、新成人の方々は輝いていました。



大津 裕香さん  
(山方中)

初めて選挙に行ったとき、自分が大人になったことを自覚しました。今の気持ちを忘れずに、社会に出たときは、たくさんの人を助けられたらと思います。

また、信じる心や夢などを持ち続ける大人になりたいです。



平塚 理恵さん  
(第二中)

今の自分があるのは、家族や友人など、たくさんのおかげであるということを忘れずに生活していきたいです。

また、人に対して思いやりの気持ちを持ち、自分の言動に責任を持てる大人になりたいと思います。



横山 翔さん  
(第一中)

成人を迎え、特に大人としての自覚と責任が重要ですが、成人を迎えたからといってすぐにというのは難しいことです。

しかし、これまでの経験やこれから経験することを糧に、立派な大人へと成長していきたいと思っています。



吉澤 由香さん  
(大宮中)

社会的な義務を負い、大人としての自覚を持ち、常に看護師になるという夢や希望を忘れずに、自立した責任ある行動をしていきたいです。

また、家族や友人を大切に、思いやりのある大きく温かい人間になりたいです。

### わたしたちが生まれた頃は…

新成人が生まれたのは昭和62・63年には、こんな出来事がありました。

昭和62年(1987年)  
4月 国鉄が分割・民営化され、JR発足

7月 世界人口が50億人に日本人の平均寿命、男性75.23歳、女性80.93歳となり、男女そろって世界最高水準の長寿国に  
石原裕次郎 死去

11月 竹下内閣発足  
巨人・江川卓投手引退

昭和63年(1988年)  
3月 青函トンネル(53.85キロ)開通  
東京ドーム完成

### 〈書籍ベストセラー〉

サラダ記念日 (俵万智)  
ノルウェーの森(村上春樹)  
ゲームの達人(シドニィ・シェルダン)など

## 二十歳を迎えて

成人を迎えての気持ちをいただきました。



三村 美穂さん  
(御前山中)

成人となり、やりたいことがたくさんありますが、何事にも躊躇せず、精一杯生きたいです。

また、本当の「大人」と言えるような優しい人になりたいです。



栗田由佳利さん  
(緒川中)

今年二十歳を迎え、何でも自由にできるようになりました。しかし、その一方で、大人としての自覚、責任も持たなくてはいけないということを改めて実感する節目だと思っています。成人として恥じない行いをとっていききたいと思います。



岡崎 卓也さん  
(美和中)

成人を迎えて、私は責任感もち、立派な人間になることを誓います。今まで、迷惑をかけてきたこと、支えてくれたこと、身近な存在の家族がいたからこそ、今の自分があると思っています。

ありがとう。そして、これからも……。